

(別紙4(2))

事業所名 :グループホームがじまる荘

作成日 : 平成 27年 12月 3日

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。
目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6(5)	身体拘束をしないケアの実践 (経過観察記録が出来ていない。)	緊急をやむを得ず身体拘束を行う場合は、 一連の手続きを踏んで実践を行う。	身体拘束についての勉強会を開催し、マニュアル整備・経過観察記録用紙の作成を行い、全職員で身体拘束の経過観察記録を書きとめ、ご家族と話し合い再検討に努める。	6ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。